

# 令和6年度「EBPM実践力向上講座～RESAS活用編～」実施要領

## 1 目的

EBPMを推進する中で、様々な統計データ等を活用・分析し、見える化した課題把握や根拠に基づく政策づくりに活かしていく手法を学ぶとともに、リーサスを研修材料としてデータを活用した政策づくりの知識や、ノウハウを習得する。

## 2 対象者

希望する県及び市町等職員  
 ※本講座は、次の講座の修了者は対象外です。  
 ～令和3年度「地域経済分析システム(RESAS)活用講座」選択コース

## 3 定員

42名(県32名、市町等10名)

## 4 期間(2日間)

令和6年9月30日(月)～10月1日(火)  
 【初日受付 9:00～9:20】【開講式 9:30～】【最終日終了予定 16:30頃】

## 5 課目・時間数・講師

課目	時間数	予定講師等
EBPMと地方創生(概論)	2	(株)価値総合研究所 主席研究員 鴨志田 武史
統計データ・RESASを活用した地域分析方法	2	
データを活用した地域分析演習	2	
データを活用した地域政策の立案演習・発表	6	
合計	12	

## 6 実施場所

愛媛県研修所(松山市東野4丁目乙.225 TEL:089-977-2122 FAX:089-977-2180)

## 7 旅費

- ・平成30年4月1日付け30人事第3号「旅費制度の運用指針の制定について」により支給すること。
- 〔研修所に宿泊する場合は、旅費システムの旅行命令簿に記載する事項欄に「研修所へ宿泊・朝夕の食事提供なし」と表記し、食卓料2,200円を請求すること。〕
- ・市町等職員の旅費は、所属市町等の規定に基づき支給すること。

## 8 経費

- ・食費 1,160円(昼食580円×2日) ※宿泊時、朝食及び夕食は原則提供できません。

## 9 その他

- ・入所に当たり「施設案内」「オリエンテーション資料」(研修所HP参照)により準備をすること。
- ・RESASが操作可能なパソコン(MACは動作しないので、Windowsで対応可能なもの。)及び通信環境を自身で用意できる場合は持参すること。
- ・自家用車を乗り入れる場合は、研修所正面玄関より奥側に駐車すること。

## 10 日程表

月日(曜)	8:30	9:00	9:30	10:10	11:10	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:50
9月30日(月)		受付 (9:00～9:20)	開講式 オリエンテーション	EBPMと地方創生(概論)	昼食・休憩		統計データ・RESASを活用した地域分析方法		データを活用した地域分析演習		
10月1日(火)	全員集会 (9:00～9:10)		データを活用した地域政策の立案演習・発表	昼食・休憩		データを活用した地域政策の立案演習・発表			清掃	修了式	

※課目及び時間数は、講師との調整等により若干の変更が生じる場合がある。